

2019年度 学校関係者評価委員会 結果

自己点検・自己評価について

- ・各項目について、大変詳細に分析・評価され、「課題」と「今後の改善対策」についても丁寧に検討していることが伺える。数値を数多く示し、客観的な評価となるよう取り組んでいる。

卒業時カリキュラム評価について

- ・3年分の評価結果が示されている中で、評価に大きな差異が見られる項目がある。その原因についての分析（学生に理由があるのか、教員集団に理由があるのか 等）が詳しくなされると、さらに具体的な方策や対応につながるのではないかと考える。
- ・「7 実習の教育内容に満足している」の評価が、過去2年と比較して下がっていることに実習指導者の立場として申し訳なく感じている。実習指導者会議や臨床現場で、教員とより細やかな情報交換を図りながら学生にとってより良い実習環境を調整したい。また、実習単元の理解を深め実習指導を行えるよう指導環境整備を行いたい。次年度の評価では、「19 全体を通して本校で学んだことに満足している」の評価が少しでも良くなるよう母体病院職員が一丸となって学生対応に尽力したい。